

	児 童	小 学 校			中 学 校			合 計		
		39	45	50	39	45	50	39	45	50
病弱・虚弱	教育対象人口	3,625	2,843	2,779	2,270	1,656	1,372	5,895	4,499	4,151
	特殊学校	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	” 学級	36	—	1,112	29	—	641	65	—	1,753
	計	36	—	1,112	29	—	641	65	—	1,753
	取 容 率 (%)	1 0	—	40 0	1 3	—	46 7	1. 1	—	42 2
合 計	教育対象人口	16,435	12,930	12,638	10,325	7,532	6,242	26,760	20,462	18,880
	特殊学校	536	820	1,030	265	520	730	801	1,340	1,760
	” 学級	629	2,613	6,359	383	2,613	3,665	1,075	5,226	10,024
	計	1,228	3,433	7,389	648	3,133	4,395	1,876	6,566	11,784
	取 容 率 (%)	7. 5	26 6	58 5	6. 3	41 6	70. 5	7 0	32 1	62. 4

- (1) 特殊学級（精神薄弱児）についても昭和40年度は小学校80学級、中学校42学級の設置をもとに41年にはさらに小学校30学級、中学校50学級の増設をみようとしている。
- (2) 各部、市町村教育委員会も判別と就学についての講習会后、熱意をもってこの振興に努力してきた。
- (3) 県教委各出張所を中心に特殊教育学級の指導に力を入れ、指導要領の普及と内容の指導、研究会の助成等に適切な指導をしてきた。
- (4) 県の特殊教育研究会の会員の総力を集め今現在、養護学校（精神薄弱編）の指導要領を参考にして、教育課程の編集に着手し、完成をみようとしている。

3 本年度おこなわれた研究大会等のおもなものを次にあげる

(1) 福島県盲ろう学校研究会

- ① 期日 昭和40年5月28日（金）29日（土）
- ② 会場 福島県立福島盲学校
- ③ 講師 葛飾盲学校長鈴木力二先生
- ④ 内容
 - ア. 弱視教育の目あてについて
 - ・一般社会で苦痛なく普通に生活できる人間をつかっていくこと。
 - ・社会のひとびとからみてもみにくくない、ひとなみの人間にする。
 - イ. 照明についての研究
 - ウ. 教科書の取扱い方やコピーフレックスなどの利用について。
 - エ. 進行性の眼疾患をもつ子どもの指導について
 - オ. 視知覚の訓練の方法
 - ・図形による訓練……異動弁別
 - ・置換作業 ・迷路
 - ・図形抹削 ・幾何学図形
 - ・大小弁別 ・文字書体による訓練
 - ・直方体の分析など

(2) 福島県特殊教育指導法講習会

- ① 期日 昭和40年6月24日
- ② 会場 郡山市芳山小学校
- ③ 講師 文部省初等中等教育局特殊教育課
松原隆三氏 大川原潔氏
- ア. 編成の問題
国が定めた基準（要領）により、四領域を学

年に応じて組織的に配列していくこと

- イ. 学校の実態に応じて特別な教育課程を作ってもよいが、適切な課程を柱として、自校の課程を作ることが望ましい。
- ウ. 指導計画は、各教科の計画と解決していく。
- エ. 学校行事は、学校が計画したものでなければならぬし、同一学年以上参加する場合をいう。
- ④ 学習形態について
- ⑤ 集団社会への適応性
- ⑥ 盲と弱視教育の問題点について
 - ア. 積極的に医学が進んできている。
- ⑦ 治療医学と予防医学が進み、身心に障害をおこしたものを、現在の中で、教育的にも医学でも、両面から治していくことがたいせつな態度である。
- ⑧ 治療はできなくとも、医学的な知識をもつことはたいせつである。
- ⑨ 盲、弱視、どちらを優先するかは問題でない。

(3) 福島県特殊教育研究会、特殊学級部会

- ① 期日 昭和40年7月9日
- ② 会場 伊達郡保原町立保原小学校
- ③ 講師 福島大学助教授 工藤正悟先生
- ④ 内容 「特殊教育の諸問題」
 - ・研究会運営に関することと、県全体としての教育のすすめかた、日常の教育活動における悩みその他今後の特殊教育を推進していくための建設的な意見の交かん。
 - ・本年度第1回の研究会で各教諭の体験談、教育可能を信じて、作業教育、飼育栽培などについての苦心、生活中心の指導方法の研究討論がなされた。

(4) 東北盲、ろう学校長研究会

- ① 期日 昭和40年10月12日
- ② 会場 福島県立平盲・ろう学校
- ③ 講師 県教委学務課高等学校管理係長
- ④ 内容
 - ア. 盲、ろう学校幼稚部設置の重要さ
 - ・学習態度、学習についての関心度
 - ・入校についての地教委との関係
 - イ. ろう教育未経験者に対する現職教育について
 - ウ. 全国珠算競技会の開催について

(5) 福島県特殊教育研究大会会津若松大会

- ① 期日 昭和41年11月12、13日
- ② 会場 福島県立会津盲学校、ろう学校、会津若